

令和元年度三鷹台駅前周辺地区まちづくりワークショップの開催結果について

1 まちづくりワークショップ結果の概要

令和元年度の時点では、以下のとおりテーマ別に2日間に分けてまちづくりワークショップの開催を予定していたが、第2回については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して延期とした。これまで再開を模索してきたが、感染症沈静化の目途が立たないため第2回については、開催中止とする。

■第1回 「三鷹台駅前のにぎわいとまちなみを考えよう！」（駅前広場の整備・土地利用）

テーマ1：新たに整備される三鷹台駅前広場について考えよう！

テーマ2：三鷹台らしい駅前のまちなみとにぎわいについて考えよう！

開催日時：令和2年2月2日（日）午後2時～午後4時半

開催場所：井の頭コミュニティ・センター新館視聴覚室

参加者：18名

■第2回 「三鷹台で安心して快適に暮らすには？」（防災まちづくり・コミバス）[開催中止]

当初開催予定日時：令和2年3月1日（日）午後2時～午後4時半

2 第1回まちづくりワークショップにおいて出された主な意見と取組への反映

(1) 駅前広場の整備

ア 主な意見

- にぎわいも繋がるように三鷹台駅から移動しやすくなると良い。
- 盆踊りなどの地域のイベントに使える機能を確保する。
- 現在は運行本数が少なくコミュニティバスが使いにくい。 など

イ 取組への反映

- 駅前広場整備は、現在のバス折返場よりも三鷹台駅から近い位置での整備となる。
- イベント開催時に駅前広場が使用できるように関係機関と調整する。
- 今後のバス運行の抜本的な見直しを踏まえ、バスバースの配置を検討する。

(2) 土地利用

ア 主な意見

- 景観や防災のために駅前の広がりのある空間を維持する。
- ルールなどをつくって、統一感のあるまちなみにする。
- 駅前の交差点から郵便局までの間に三鷹台のにぎわいがある。
- 三鷹台駅を中心に身近で特色のある商店街にする。 など

イ 取組への反映

ワークショップで出た意見を踏まえて三鷹台駅前周辺地区まちづくり協議会及び商店会と協議を進め、「土地利用の方針（案）」を作成する。その後、地域や都市計画審議会の意見を聴きながら土地利用の方針を確定し、都市計画変更（用途地域等及び地区計画）の手続きを進める。